



安全データシート

Copyright, 2025, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。 (1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。 (2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	18-4286-3	版	3.02
発行日	2025/01/06	前発行日	2025/01/03

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

エクスプレス™ 印象材 パテ

会社情報

供給者	スリーエムヘルスケアジャパン合同会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	歯科用製品事業部
電話番号	042-770-3725

本製品は個々に包装された複数の構成品からなるキット製品である。SDSには個々の構成品のSDSが含まれる。個別のSDSを本表紙から分離しないこと。 この製品を構成する製品のSDS番号は：

18-4188-1, 18-3613-9

輸送上の注意

取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

改訂情報なし

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要件について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



安全データシート

Copyright, 2025, Solventum. All rights reserved. 本情報は、ソルベンタム社の製品を適切にご使用頂くため
に作成したもので。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。
(1) ソルベンタム社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。
(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

Document Group Number	18-3613-9	版	3.01
発行日	2025/10/14	前発行日	2025/07/18

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

エクスプレス 印象材 パテ キャタリスト

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

歯科用製品

使用上の制限

歯科医療者による使用に限定

1.3. 会社情報

供給者	ソルベンタム合同会社
所在地	東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	デンタルソリューション事業部
電話番号	0120-332-329

2. 危険有害性の要約

GHS分類

有害区分に該当しない。

GHSラベル要素

注意喚起語

適用しない。

シンボル

適用しない。

ピクトグラム

適用しない。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
石灰石	1317-65-3	20 - 40
石英シリカ（結晶性シリカ）	14808-60-7	36
ビニルポリジメチルシロキサン	68083-19-2	15 - 25
ホワイトミネラルオイル（石油）	8042-47-5	6

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

応急処置は不要。症状が発現した場合には空気の新鮮な場所に移し、医療機関を受診すること。

皮膚に付着した場合

応急処置は不要。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素
二酸化炭素

条件

燃焼中
燃焼中

消防作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、パンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

新鮮な空気でその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。他のセクションの使用上の注意を見る。ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。残さを清掃する。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

皮膚への長時間又は反復接触を避ける。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。

保管

熱から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目**許容濃度及び管理濃度**

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
石灰石	1317-65-3	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時間) : 4mg/m ³ ; TWA(吸入性粉じん)(8時間) : 1mg/m ³	
不溶性又は難溶性粒子状物質 で他に特段の指定がないもの, 吸入粒子	1317-65-3	ACGIH	TWA (吸入粒子) : 10 mg/m ³	
不溶性又は難溶性粒子状物質	1317-65-3	ACGIH	TWA (吸入性粒子) : 3 mg/m ³	

で他に特段の指定がないもの、 吸入性粒子				
結晶性シリカ（吸入性粉塵）	14808-60-7	ACGIH	TWA（吸入性分画）：0.025 mg/m ³	A2：ヒトに対して発がん性が疑われる物質
結晶性シリカ（吸入性粉塵）	14808-60-7	JSOH OELs	TWA(吸入性粉じんとして)(8時間) : 0.03 mg/m ³ ; CEIL(吸入性粉じんとして) : 0.03 mg/m ³	1：ヒトに対して発がん性がある。
鉱物油、高精製油	8042-47-5	ACGIH	TWA（吸入性分画）：5 mg/m ³	A4：ヒトに対する発がん性物質として分類できない物質
鉱物油、高精製油	8042-47-5	JSOH OELs	TWA（ミストとして）（8時間）：3 mg/m ³	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL: 短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m³: ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

適用しない

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

サイドシールド付安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

皮膚の保護についてはセクション7を参照。

呼吸用保護具

特に必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状態：	パテ
色	オフホワイト。
臭い	特異的な臭い、やっと感知できるにおい
臭いの閾値	データはない。

pH	適用しない
融点・凝固点	データはない。
沸点、初留点及び沸騰範囲	適用しない
引火点	引火点なし
蒸発速度	適用しない
引火性	適用しない
燃焼点（下限）	適用しない
燃焼点（上限）	適用しない
蒸気圧	適用しない
相対蒸気密度	適用しない
密度	データはない。
比重	2.5 [参照基準：水=1]
溶解度	なし。
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	適用しない
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	適用しない
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。
モル重量	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性

適用しない

10. 安定性及び反応性**反応性**

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

混触危険物質

知見はない。

危険有害な分解物

物質

知見はない。

条件

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

本品は特異臭を持つが、健康への影響は予想されない。

皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

その他健康影響情報

発がん性

以下の健康影響の原因になるような暴露は、通常の用途では予想されない：

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
石灰石	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
石灰石	吸入-粉塵/ミスト (4時間)	ラット	LC50 3 mg/l
石灰石	経口摂取	ラット	LD50 6,450 mg/kg
石英シリカ (結晶性シリカ)	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg

石英シリカ（結晶性シリカ）	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ビニルポリジメチルシロキサン	皮膚	ウサギ	LD50 > 15,440 mg/kg
ビニルポリジメチルシロキサン	経口摂取	ラット	LD50 > 15,440 mg/kg
ホワイトミネラルオイル（石油）	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ホワイトミネラルオイル（石油）	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
石灰石	ウサギ	刺激性なし
石英シリカ（結晶性シリカ）	専門家による判断	刺激性なし
ビニルポリジメチルシロキサン	ウサギ	刺激性なし
ホワイトミネラルオイル（石油）	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
石灰石	ウサギ	刺激性なし
ビニルポリジメチルシロキサン	ウサギ	軽度の刺激
ホワイトミネラルオイル（石油）	ウサギ	軽度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性**皮膚感作性**

名称	生物種	値又は判定結果
ホワイトミネラルオイル（石油）	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
石英シリカ（結晶性シリカ）	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
石英シリカ（結晶性シリカ）	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
ホワイトミネラルオイル（石油）	In vitro	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
石英シリカ（結晶性シリカ）	吸入した場合	ヒト及び動物	発がん性
ホワイトミネラルオイル（石油）	皮膚	マウス	発がん性なし
ホワイトミネラルオイル（石油）	吸入した場合	多種類の動物種	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石灰石	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 625 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/日	13 週
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/日	13 週
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/日	妊娠期間中

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石灰石	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.812 mg/l	90 分

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石灰石	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 入手できない	職業性被ばく
石英シリカ (結晶性シリカ)	吸入した場合	珪肺症	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 入手できない	職業性被ばく
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,381 mg/kg/day	90 日
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	肝臓 免疫システム	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,336 mg/kg/day	90 日

誤えん有害性

名称	値又は判定結果
ホワイトミネラルオイル (石油)	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド ポイント	試験結果
石灰石	1317-65-3	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	>100 mg/l
石灰石	1317-65-3	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	>100 mg/l
石灰石	1317-65-3	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>100 mg/l
石灰石	1317-65-3	緑藻類	推定値	72 時間	EC10	>100 mg/l
ビニルポリジ メチルシロキ サン	68083-19-2	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
石英シリカ (結晶性シリ カ)	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	440 mg/l
石英シリカ (結晶性シリ カ)	14808-60-7	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	7,600 mg/l
石英シリカ (結晶性シリ カ)	14808-60-7	ゼブラフィッシュ	推定値	96 時間	LC50	5,000 mg/l
石英シリカ (結晶性シリ カ)	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	60 mg/l
ホワイトミネ ラルオイル (石油)	8042-47-5	ミジンコ	類似コンパウ ンド	48 時間	EL50	>100 mg/l
ホワイトミネ ラルオイル (石油)	8042-47-5	ブルーギル	実験	96 時間	LL50	>100 mg/l
ホワイトミネ ラルオイル (石油)	8042-47-5	緑藻類	類似コンパウ ンド	72 時間	NOEL	100 mg/l
ホワイトミネ ラルオイル (石油)	8042-47-5	ミジンコ	類似コンパウ ンド	21 日	NOEL	>100 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
石灰石	1317-65-3	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ビニルポリジ メチルシロキ サン	68083-19-2	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
石英シリカ (結晶性シリ カ)	14808-60-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ホワイトミネ ラルオイル (石油)	8042-47-5	実験 生分解	28 日	二酸化炭素の CO2発生量/	OECD 301B - 修正シ	

ラルオイル (石油)		性		発生	理論CO ₂ 発生 量%	ユツルム試験又は二 酸化炭素
---------------	--	---	--	----	----------------------------	-------------------

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
石灰石	1317-65-3	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ビニルポリジメチルシロキサン	68083-19-2	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
石英シリカ (結晶性シリカ)	14808-60-7	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意**国内規制がある場合の規制情報**

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。 (国際連合危険物に該当しない) 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令**国内法規制及び関連情報**

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

労働安全衛生法：令和4年厚生労働省告示第371号 がん原性があるものとして厚生労働大臣が定めるもの

主な法規制物質**労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質**

成分	法律又は政令名称	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降 2027年3月31日迄	2027年4月1日以降
石英シリカ（結晶性シリカ）	結晶質シリカ	該当	該当	該当
石英シリカ（結晶性シリカ）	結晶質シリカ	該当	該当	該当
ホワイトミネラルオイル（石油）	鉱油	該当	該当	該当

16. その他の情報**改訂情報**

セクション 3：成分表 情報修正.

セクション 8：作業環境許容値 情報修正.

セクション 12：成分生態毒性情報 情報修正.

セクション 12：残留性および分解性の情報 情報修正.

セクション 12：生態濃縮性情報 情報修正.

免責事項：この安全データシート (SDS) の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

(法令で要求される場合を除く) 本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要件について責任を負います。

ソルベンタムジャパンのSDSはSolventum.comから入手できます。



安全データシート

Copyright, 2025, Solventum. All rights reserved. 本情報は、ソルベンタム社の製品を適切にご使用頂くため
に作成したもので。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。
(1) ソルベンタム社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。
(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

Document Group Number	18-4188-1	版	1.05
発行日	2025/10/14	前発行日	2025/01/06

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

エクスプレス 印象材 パテ ベース

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

歯科用製品

使用上の制限

歯科医療者による使用に限定

1.3. 会社情報

供給者	ソルベンタム合同会社
所在地	東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	デンタルソリューション事業部
電話番号	0120-332-329

2. 危険有害性の要約

GHS分類

水生環境有害性 長期（慢性）：区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

適用しない。

シンボル

適用しない。

ピクトグラム

適用しない。

危険有害性情報

H412

長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き**安全対策**

P273

環境への放出を避けること。

廃棄

P501

内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。

その他の有害性

吸収の恐れがないため、珪肺の危険有害性に該当しない。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
石灰石	1317-65-3	20 - 40
石英シリカ（結晶性シリカ）	14808-60-7	36
ビニルポリジメチルシロキサン	68083-19-2	10 - 25
ホワイトミネラルオイル（石油）	8042-47-5	6
メチル水素液	営業秘密	< 2

4. 応急措置**応急措置****吸入した場合**

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹼と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒生物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素
二酸化炭素

条件

燃焼中
燃焼中

消防作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

新鮮な空気でその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。 推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。 漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。 緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。 物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 残さを清掃する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

皮膚への長時間又は反復接触を避ける。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。

保管

熱から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
石灰石	1317-65-3	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時間) : 4mg/m ³ ; TWA(吸入性粉じん)(8時間) : 1mg/m ³	
結晶性シリカ(吸入性粉塵)	14808-60-7	ACGIH	TWA(吸入性分画) : 0.025 mg/m ³	A2:ヒトに対して発がん性が疑われる物質
結晶性シリカ(吸入性粉塵)	14808-60-7	JSOH OELs	TWA(吸入性粉じんとして)(8時間) : 0.03 mg/m ³ ; CEIL(吸入性粉じんとして) : 0.03 mg/m ³	1:ヒトに対して発がん性がある。
鉱物油、高精製油	8042-47-5	ACGIH	TWA(吸入性分画) : 5 mg/m ³	A4:ヒトに対する発がん性物質として分類できない物質
鉱物油、高精製油	8042-47-5	JSOH OELs	TWA(ミストとして)(8時間) : 3 mg/m ³	
オイルミスト、ミネラル	8042-47-5	JSOH OELs	TWA(ミストとして)(8時間) : 3 mg/m ³	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL: 短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m³: ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

よく換気されたエリアで使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

サイドシールド付安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

皮膚の保護についてはセクション7を参照。

呼吸用保護具

特に必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状態:	パテ
色	薄茶色、オフホワイト。
臭い	特異的な臭い、やっと感知できるにおい
臭いの閾値	データはない。
pH	適用しない
融点・凝固点	データはない。
沸点、初留点及び沸騰範囲	適用しない
引火点	引火点なし
蒸発速度	適用しない
引火性	適用しない
燃焼点（下限）	適用しない
燃焼点（上限）	適用しない
蒸気圧	適用しない
相対蒸気密度	適用しない
密度	2.5 g/cm ³
比重	2.5 [参照基準:水=1]
溶解度	なし。
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	適用しない
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	適用しない
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。
モル重量	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性	適用しない
------	-------

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

混触危険物質

知見はない。

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

本品は特異臭を持つが、健康への影響は予想されない。

皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

その他健康影響情報

発がん性

以下の健康影響の原因になるような暴露は、通常の用途では予想されない：

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデ

ータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
石灰石	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
石灰石	吸入-粉塵/ミスト(4時間)	ラット	LC50 3 mg/l
石灰石	経口摂取	ラット	LD50 6,450 mg/kg
石英シリカ(結晶性シリカ)	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
石英シリカ(結晶性シリカ)	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ビニルポリジメチルシロキサン	皮膚	ウサギ	LD50 > 15,440 mg/kg
ビニルポリジメチルシロキサン	経口摂取	ラット	LD50 > 15,440 mg/kg
ホワイトミネラルオイル(石油)	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ホワイトミネラルオイル(石油)	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
石灰石	ウサギ	刺激性なし
石英シリカ(結晶性シリカ)	専門家による判断	刺激性なし
ビニルポリジメチルシロキサン	ウサギ	刺激性なし
ホワイトミネラルオイル(石油)	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
石灰石	ウサギ	刺激性なし
ビニルポリジメチルシロキサン	ウサギ	軽度の刺激
ホワイトミネラルオイル(石油)	ウサギ	軽度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ホワイトミネラルオイル(石油)	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータがない。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
石英シリカ(結晶性シリカ)	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
石英シリカ(結晶性シリカ)	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。

ホワイトミネラルオイル (石油)	In vitro	変異原性なし
------------------	----------	--------

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
石英シリカ (結晶性シリカ)	吸入した場合	ヒト及び動物	発がん性
ホワイトミネラルオイル (石油)	皮膚	マウス	発がん性なし
ホワイトミネラルオイル (石油)	吸入した場合	多種類の動物種	発がん性なし

生殖毒性**生殖発生影響**

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石灰石	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 625 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/日	13 週
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/日	13 週
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/日	妊娠期間中

標的臓器**特定標的臓器毒性、単回ばく露**

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石灰石	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.812 mg/l	90 分

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石灰石	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 入手できない	職業性被ばく
石英シリカ (結晶性シリカ)	吸入した場合	珪肺症	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 入手できない	職業性被ばく
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,381 mg/kg/day	90 日
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	肝臓 免疫システム	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,336 mg/kg/day	90 日

誤えん有害性

名称	値又は判定結果
ホワイトミネラルオイル (石油)	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場

合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド ポイント	試験結果
石灰石	1317-65-3	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	>100 mg/l
石灰石	1317-65-3	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	>100 mg/l
石灰石	1317-65-3	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>100 mg/l
石灰石	1317-65-3	緑藻類	推定値	72 時間	EC10	>100 mg/l
ビニルポリジ メチルシロキ サン	68083-19-2	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
メチル水素液	営業秘密	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
石英シリカ (結晶性シリ カ)	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	440 mg/l
石英シリカ (結晶性シリ カ)	14808-60-7	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	7,600 mg/l
石英シリカ (結晶性シリ カ)	14808-60-7	ゼブラフィッシュ	推定値	96 時間	LC50	5,000 mg/l
石英シリカ (結晶性シリ カ)	14808-60-7	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	60 mg/l
ホワイトミネ ラルオイル (石油)	8042-47-5	ミジンコ	類似コンパウ ンド	48 時間	EL50	>100 mg/l
ホワイトミネ ラルオイル (石油)	8042-47-5	ブルーギル	実験	96 時間	LL50	>100 mg/l
ホワイトミネ ラルオイル (石油)	8042-47-5	緑藻類	類似コンパウ ンド	72 時間	NOEL	100 mg/l

ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	ミジンコ	類似コンパウンド	21 日	NOEL	>100 mg/1
---------------------	-----------	------	----------	------	------	-----------

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
石灰石	1317-65-3	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ビニルポリジメチルシロキサン	68083-19-2	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
メチル水素液	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
石英シリカ (結晶性シリカ)	14808-60-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	0 CO ₂ 発生量/ 理論CO ₂ 発生量%	OECD 301B - 修正シユツルム試験又は二酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
石灰石	1317-65-3	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ビニルポリジメチルシロキサン	68083-19-2	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
メチル水素液	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
石英シリカ (結晶性シリカ)	14808-60-7	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。 (国際連合危険物に該当しない) 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

労働安全衛生法：令和4年厚生労働省告示第371号 がん原性があるものとして厚生労働大臣が定めるもの

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降 2027年3月31日迄	2027年4月1日以降
石英シリカ（結晶性シリカ）	結晶質シリカ	該当	該当	該当
石英シリカ（結晶性シリカ）	結晶質シリカ	該当	該当	該当
ホワイトミネラルオイル（石油）	鉛油	該当	該当	該当

16. その他の情報

改訂情報

セクション 1.5 : 労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」 情報修正.

セクション 1 : 所在地 情報修正.

セクション 1 : 担当部門の電話番号 情報修正.

セクション 1 : 担当部門名 情報修正.

セクション 1 : 供給者名 情報修正.

セクション 1 : 製品名 情報修正.

セクション 3 : 成分表 情報修正.

セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.

セクション8：作業環境許容値 情報修正.

セクション16：Webアドレス 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要件について責任を負います。

ソルベンタムジャパンのSDSはSolventum.comから入手できます。